

進路指導だより

令和4年12月23日(金)発行
東京都立八王子特別支援学校
校長 野口 幹人
担当 支援部 瀧本 友紀子

行事の盛りだくさんだった2学期も終わり、今年度も残す所あと少しとなりました。3学期は行事の少ない分、日々の生活をじっくり見直すチャンスでもあると思います。やりたいこと、できるようになりたいことに、毎日の学校生活の中で御家庭と連携しながら丁寧に取り組み、次の学年につなげていきたいです。

今回の進路指導だよりでは、進路行事の予定と、6年生の進路見学の報告、富士森祭で行った作業販売の様子をお伝えします。

◎進路行事年間計画

学年	実施日	内容	ねらい
小5	1/26(木)	校内の仕事の見学(栄養士、主事、経営企画室職員など)	・身近な環境の中で働く人や仕事について知り、興味や関心をもつ。
小6	12/15(木)	近隣の消防署の見学	・地域で働く人や仕事について知り、興味や関心をもつ。
	1/26(木)	本校中学部見学会(作業学習の見学と体験)	・中学部の授業を見学し、進学へのイメージをもつ。
中1	2/1(水)	八王子西特別支援学校見学	・高等部の進学へのイメージをもつ。

※中2、中3では福祉事業所、企業、八王子西特別支援学校での見学や職業体験を予定しています。

◎小6 進路見学報告

小学部卒業が近付いてきた6年生。「進路の学習」として、中学部、高等部へと進学し、卒業してからは社会人として、「お仕事をする人」になる、という学習を始めました。「身近な仕事に興味・関心をもつ」ことをねらって、生活単元学習では、郵便局の仕事にもふれました。そして、地域で働く人の仕事として、本校近くにある八王子消防署を見学させていただきました。

校外歩行では、何度も目の前を通っていますが、署内に入るのは初めてのことです。大きな消防車を間近に、消防車に積まれている長いホースを見せていただいたり、重たい消防服とポンペを装着させていただいたりしました。その最中に、緊急出動要請があり、何人もの消防士の方たちが、みんなが見ていた消防車に慌ただしく乗り込みサイレンを鳴らして出動していくという緊迫感がある見学でした。その後、消防署内で消防隊員の方が働くフロアや

中学部1年作業学習では、年間を通して①働くことへの意識や意欲態度の形成②あいさつや報告などのコミュニケーションスキル③指示やルールを理解して守る主体的な態度の形成④作品ではなく製品(商品)を作る丁寧な作業を目標として取り組んでいます。その中で富士森祭の作業販売は、販売を通じた態度の育成を重点に指導を行ってきました。お客様に接する態度や言葉遣い、商品の扱い方やお金のやり取りなどを総合的な学習の時間に練習しました。お陰様でたくさんの保護者の方に購入していただき大変有意義な活動になりました。事後学習では、売上げ金額を発表し、身近な物(ハンバーガー)なら何個買えるなど、得られた金額でどのくらい買えるのかなど働くことで得られる対価についても学習することができました。生徒達も「こんなに買えるの?」など驚いていました。作業販売や事後学習を通じて働くことへの意識を高めることができましたと思います。来年度も富士森祭にて作業販売を行う予定です。ぜひ、たくさんの方に御購入していただき、生徒の学習活動に御協力いただければと思います。